神戸市立東灘図書館

指定管理者候補者の選定結果

文化スポーツ局は、指定管理者候補者を下記のとおり決定しました。今後、市会での審議・議決を経て、指定管理者に指定されることとなります。

Ⅰ．公募により候補者を選定した施設

１．施設名称

神戸市立東灘図書館（神戸市東灘区住吉東町２丁目３番 40 号）

２．指定管理者候補者

長谷工・ＴＲＣグループ

代表者　　株式会社長谷工コミュニティ　代表取締役社長　髙木　丈彦

住所　　東京都港区芝２丁目６番１号

３．指定期間（予定）

2027（令和９）年４月１日～2032（令和 14）年３月 31 日まで

４．選定理由

１団体から提案があり、提出を受けた提案書類について、事業実績、事業計画、運営体制、収支計画等を評価項目に基づいて総合的に評価選定を行った。

その結果、下記の理由により上記の団体が指定管理者候補者として最適であると選定した。

①東灘区の地域特性や、東灘図書館の利用状況について的確に把握し、利用者層や利用目的の多様性を踏まえた資料提供・空間づくりを重視した提案内容である。

②自動化機器利用率が既に高い水準である中、スタッフによる案内誘導等により、さらなる利用促進・サービス効率化に意欲的である。

③読書奨励について、既存サービスの継続・拡充に加えて、タブレット端末を活用したオンラインデータベースの提供等、新規事業にも取り組み、創意工夫のある提案内容である。

④市内の団体・人材の活用や地域連携について、ボランティアと連携したまち歩き、漢検サポーターと連携した子供漢字教室等、地域の魅力・歴史・文化を発信する新規事業の提案があり、具体的かつ実現可能な内容である。

５．応募団体名（五十音順）

・長谷工・ＴＲＣグループ

（構成団体：株式会社長谷工コミュニティ、株式会社図書館流通センター）

６．選定基準・評価結果

審査項目	内容	配点	評点
応募者に関する項目	(1) 経営状況や人的・財政的基盤 (2) 図書館業務の運営実績 (3) 障害者雇用への取り組み	10 点	９点
応募者の活動拠点に関する項目	①神戸市内に活動拠点 （主幹業務を担う企業の本社・営業拠点があるか） ②地域経済の活性化への提案があるか	10 点	６点
施設の運営に関する項目	(1) 公立図書館運営に対する基本的な考え方 ①図書館の運営理念と設置目的の理解、図書館法や「望ましい基準」等の理解 ②中央図書館と地域図書館の役割 ③区の特性や立地条件の理解 (2) 体制と人員配置 ①組織体制・人員配置 ②自動化機器の活用 ③市内団体・人材活用策 (3) 資質向上策 ①専門性の確保 ②職員教育・研修 ③人材育成計画 (4) 良好な施設環境と安全管理にかかる方策 ①利用しやすい施設環境の保持策 ②安全対策、危機管理体制、時間外等の緊急時の対応 ③施設設備維持管理・保守点検の実施方法	30 点	17.7 点
サービス内容に関する項目	(1) 業務内容の把握 ①館長の役割や、窓口業務、蔵書管理業務の目的・内容 (2) 読書奨励・地域連携（子供サービス以外）の考え方 ①課題解決支援や、高齢者、障害者、外国人等への読書奨励業務の考え方と計画 ②地域や団体等との連携事業の計画 (3) 子供サービスの考え方 ①子供読書活動推進業務に対する考え方と具体的事業計画 ②学校や地域、団体等との連携事業の計画 (4) サービス向上、利用促進方策 ①利用者満足度向上策 ②苦情・要望の対応策 ③指定期間の年次事業計画 (5) 個人情報保護 ①個人情報保護またはプライバシー保護に対する考え方 ②情報セキュリティ対策	30 点	21.3 点
収支計画に関する項目	(1) 経費削減に関する独自の提案 ①経費低減のための具体策と、その実現可能性 (2) 管理運営に係る収支予算書 ①効率的な管理運営経費 ②事業計画書との整合性	20 点	16 点
指定管理者の管理運営評価結果に伴う評価点の加算減算		±α点	4.3 点
合計		100 点	74.3 点

※加算減算について　（７＋７＋３＋０）÷４＝4.3
（現在の指定管理者の管理運営に対する評価結果）
４年度：AAA　５年度：AAA　６年度：AA　７年度：A
（反映基準）
指定管理期間初年度から公募前年度までの評価点の平均（小数点以下第２位四捨五入）
評価点　※採点表を100点満点とした場合
「AAA」…７点　「AA」…３点　「A」…０点　「B」…－３点　「C」…－７点

神戸市立兵庫図書館

指定管理者候補者の選定結果

文化スポーツ局は、指定管理者候補者を下記のとおり決定しました。今後、市会での審議・議決を経て、指定管理者に指定されることとなります。

Ⅰ．公募により候補者を選定した施設

１．施設名称

神戸市立兵庫図書館（神戸市兵庫区駅南通５丁目１番１号　キャナルタウンイースト２階）

２．指定管理者候補者

シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社

代表者　　近畿支店　支店長　野嵜　貴之

住所　　大阪市西区南堀江１丁目 12 番 19 号四ツ橋スタービル９階

３．指定期間（予定）

2027（令和９）年４月１日～2032（令和 14）年３月 31 日まで

４．選定理由

１団体から提案があり、提出を受けた提案書類について、事業実績、事業計画、運営体制、収支計画等を評価項目に基づいて総合的に評価選定を行った。

その結果、下記の理由により上記の団体が指定管理者候補者として最適であると選定した。

①市内の団体・人材の活用や地域連携について、兵庫区内の様々な団体と連携した、みんなの青空図書館や、JR 兵庫駅前広場での出張図書館等、既に実績のある提案があり、具体的かつ実現可能な内容である。

②読書奨励について、充実した既存のアウトリーチ事業に加えて、ライブラリアンゼミ等新規事業にも取り組み、独自かつ積極的な提案内容である。

５．応募団体名（五十音順）

・シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社

６．選定基準・評価結果

審査項目	内容	配点	評点
応募者に関する項目	(1) 経営状況や人的・財政的基盤 (2) 図書館業務の運営実績 (3) 障害者雇用への取り組み	10 点	10 点
応募者の活動拠点に関する項目	①神戸市内に活動拠点 （主幹業務を担う企業の本社・営業拠点があるか） ②地域経済の活性化への提案があるか	10 点	４点
施設の運営に関する項目	(1) 公立図書館運営に対する基本的な考え方 ①図書館の運営理念と設置目的の理解、図書館法や「望ましい基準」等の理解 ②中央図書館と地域図書館の役割 ③区の特性や立地条件の理解 (2) 体制と人員配置 ①組織体制・人員配置 ②自動化機器の活用 ③市内団体・人材活用策 (3) 資質向上策 ①専門性の確保 ②職員教育・研修 ③人材育成計画 (4) 良好な施設環境と安全管理にかかる方策 ①利用しやすい施設環境の保持策 ②安全対策、危機管理体制、時間外等の緊急時の対応 ③施設設備維持管理・保守点検の実施方法	30 点	17.7 点
サービス内容に関する項目	(1) 業務内容の把握 ①館長の役割や、窓口業務、蔵書管理業務の目的・内容 (2) 読書奨励・地域連携（子供サービス以外）の考え方 ①課題解決支援や、高齢者、障害者、外国人等への読書奨励業務の考え方と計画 ②地域や団体等との連携事業の計画 (3) 子供サービスの考え方 ①子供読書活動推進業務に対する考え方と具体的事業計画 ②学校や地域、団体等との連携事業の計画 (4) サービス向上、利用促進方策 ①利用者満足度向上策 ②苦情・要望の対応策 ③指定期間の年次事業計画 (5) 個人情報保護 ①個人情報保護またはプライバシー保護に対する考え方 ②情報セキュリティ対策	30 点	22 点
収支計画に関する項目	(1) 経費削減に関する独自の提案 ①経費低減のための具体策と、その実現可能性 (2) 管理運営に係る収支予算書 ①効率的な管理運営経費 ②事業計画書との整合性	20 点	16 点
指定管理者の管理運営評価結果に伴う評価点の加算減算		±α点	4.3 点
合計		100 点	74 点

※加算減算について　（７＋７＋３＋０）÷４＝4.3
（現在の指定管理者の管理運営に対する評価結果）
４年度：AAA　５年度：AAA　６年度：AA　７年度：A
（反映基準）
指定管理期間初年度から公募前年度までの評価点の平均（小数点以下第２位四捨五入）
評価点　※採点表を100点満点とした場合
「AAA」…７点　「AA」…３点　「A」…０点　「B」…－３点　「C」…－７点

指定管理者候補者の選定結果

文化スポーツ局は、指定管理者候補者を下記のとおり決定しました。今後、市会での審議・議決を経て、指定管理者に指定されることとなります。

Ⅰ．公募により候補者を選定した施設

１．施設名称

神戸市立北図書館（神戸市北区鈴蘭台西町１丁目 22 番１号　北区文化センター２・３階）

２．指定管理者候補者

シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社

代表者　　近畿支店　支店長　野嵜　貴之

住所　　大阪市西区南堀江１丁目 12 番 19 号四ツ橋スタービル９階

３．指定期間（予定）

2027（令和９）年４月１日～2032（令和 14）年３月 31 日まで

４．選定理由

１団体から提案があり、提出を受けた提案書類について、事業実績、事業計画、運営体制、収支計画等を評価項目に基づいて総合的に評価選定を行った。

その結果、下記の理由により上記の団体が指定管理者候補者として最適であると選定した。

①新館移転について、これまでの移転業務実績を活かし、自動化機器や座席予約等の新館における新たなサービスの早期定着を図り、開館直後の混乱を防止に努める等、基本方針を評価。

②立地や地域特性を生かした、ベルスト鈴蘭台や森林植物園等の協働先との継続的な事業提案があり、具体的かつ実現可能な計画である。

③子供読書活動推進業務に対する考え方は適切で、学校でのブックトーク、児童館でのおはなし会アウトリーチ事業にも意欲的な提案内容である。

５．応募団体名（五十音順）

・シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社

６．選定基準・評価結果

審査項目	内容	配点	評点
応募者に関する項目	(1) 経営状況や人的・財政的基盤 (2) 図書館業務の運営実績 (3) 障害者雇用への取り組み	10 点	10 点
応募者の活動拠点に関する項目	①神戸市内に活動拠点 （主幹業務を担う企業の本社・営業拠点があるか） ②地域経済の活性化への提案があるか	10 点	６点
施設の運営に関する項目	(1) 公立図書館運営に対する基本的な考え方 ①図書館の運営理念と設置目的の理解、図書館法や「望ましい基準」等の理解 ②中央図書館と地域図書館の役割 ③区の特性や立地条件の理解 (2) 体制と人員配置 ①組織体制・人員配置 ②自動化機器の活用 ③市内団体・人材活用策 (3) 資質向上策 ①専門性の確保 ②職員教育・研修 ③人材育成計画 (4) 良好な施設環境と安全管理にかかる方策 ①利用しやすい施設環境の保持策 ②安全対策、危機管理体制、時間外等の緊急時の対応 ③施設設備維持管理・保守点検の実施方法	30 点	17 点
サービス内容に関する項目	(1) 業務内容の把握 ①館長の役割や、窓口業務、蔵書管理業務の目的・内容 (2) 読書奨励・地域連携（子供サービス以外）の考え方 ①課題解決支援や、高齢者、障害者、外国人等への読書奨励業務の考え方と計画 ②地域や団体等との連携事業の計画 (3) 子供サービスの考え方 ①子供読書活動推進業務に対する考え方と具体的事業計画 ②学校や地域、団体等との連携事業の計画 (4) サービス向上、利用促進方策 ①利用者満足度向上策 ②苦情・要望の対応策 ③指定期間の年次事業計画 (5) 個人情報保護 ①個人情報保護またはプライバシー保護に対する考え方 ②情報セキュリティ対策	30 点	20.7 点
収支計画に関する項目	(1) 経費削減に関する独自の提案 ①経費低減のための具体策と、その実現可能性 (2) 管理運営に係る収支予算書 ①効率的な管理運営経費 ②事業計画書との整合性	20 点	16 点
合計		100 点	69.7 点

※ 北図書館は、施設のあり方の検討や大規模改修の予定により、同じ指定管理者を継続して指定したため（R7～R8 非公募）、管理運営に対する評価結果を加減算していない。

神戸市立北神図書館

指定管理者候補者の選定結果

文化スポーツ局は、指定管理者候補者を下記のとおり決定しました。今後、市会での審議・議決を経て、指定管理者に指定されることとなります。

Ⅰ．公募により候補者を選定した施設

１．施設名称

神戸市立北神図書館（神戸市北区藤原台中町１丁目２番２号　エコールリラ南館４階）

２．指定管理者候補者

シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社

代表者　　近畿支店　支店長　野嵜　貴之

住所　　大阪市西区南堀江１丁目 12 番 19 号四ツ橋スタービル９階

３．指定期間（予定）

2027（令和９）年４月１日～2032（令和 14）年３月 31 日まで

４．選定理由

２団体から提案があり、提出を受けた提案書類について、事業実績、事業計画、運営体制、収支計画等を評価項目に基づいて総合的に評価選定を行った。

その結果、下記の理由により上記の団体が指定管理者候補者として最適であると選定した。

①人員配置計画、組織体制について、必要な人員配置計画であるとともに、他の図書館からの支援も含めたバックアップ体制が整備されており、本市が求める水準のサービスを安定して供給できる体制である。

②障がい者の法定雇用率を上回る雇用実績である。

③過去４年の管理運営評価結果を反映。

５．応募団体名（五十音順）

・シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社

・ナカバヤシ株式会社

６．選定基準・評価結果

審査項目	内容	配点	候補者	次点者
応募者に関する項目	(1) 経営状況や人的・財政的基盤 (2) 図書館業務の運営実績 (3) 障害者雇用への取り組み	10 点	10 点	９点
応募者の活動拠点に関する項目	①神戸市内に活動拠点 （主幹業務を担う企業の本社・営業拠点があるか） ②地域経済の活性化への提案があるか	10 点	４点	４点
施設の運営に関する項目	(1) 公立図書館運営に対する基本的な考え方 ①図書館の運営理念と設置目的の理解、図書館法や「望ましい基準」等の理解 ②中央図書館と地域図書館の役割 ③区の特性や立地条件の理解 (2) 体制と人員配置 ①組織体制・人員配置 ②自動化機器の活用 ③市内団体・人材活用策 (3) 資質向上策 ①専門性の確保 ②職員教育・研修 ③人材育成計画 (4) 良好な施設環境と安全管理にかかる方策 ①利用しやすい施設環境の保持策 ②安全対策、危機管理体制、時間外等の緊急時の対応 ③施設設備維持管理・保守点検の実施方法	30 点	17 点	16 点
サービス内容に関する項目	(1) 業務内容の把握 ①館長の役割や、窓口業務、蔵書管理業務の目的・内容 (2) 読書奨励・地域連携（子供サービス以外）の考え方 ①課題解決支援や、高齢者、障害者、外国人等への読書奨励業務の考え方と計画 ②地域や団体等との連携事業の計画 (3) 子供サービスの考え方 ①子供読書活動推進業務に対する考え方と具体的事業計画 ②学校や地域、団体等との連携事業の計画 (4) サービス向上、利用促進方策 ①利用者満足度向上策 ②苦情・要望の対応策 ③指定期間の年次事業計画 (5) 個人情報保護 ①個人情報保護またはプライバシー保護に対する考え方 ②情報セキュリティ対策	30 点	20.3 点	21 点
収支計画に関する項目	(1) 経費削減に関する独自の提案 ①経費低減のための具体策と、その実現可能性 (2) 管理運営に係る収支予算書 ①効率的な管理運営経費 ②事業計画書との整合性	20 点	16 点	15.9 点
指定管理者の管理運営評価結果に伴う評価点の加算減算		±α点	1.5 点	0点
合計		100 点	68.8 点	65.9 点

※加算減算について　（３＋３＋０＋０）÷４＝1.5
（現在の指定管理者の管理運営に対する評価結果）
４年度：AA　５年度：AA　６年度：A　７年度：A
（反映基準）
指定管理期間初年度から公募前年度までの評価点の平均（小数点以下第２位四捨五入）
評価点　※採点表を100点満点とした場合
「AAA」…７点　「AA」…３点　「A」…０点　「B」…－３点　「C」…－７点

指定管理者候補者の選定結果

文化スポーツ局は、指定管理者候補者を下記のとおり決定しました。今後、市会での審議・議決を経て、指定管理者に指定されることとなります。

Ⅰ．公募により候補者を選定した施設

１．施設名称

神戸市立新長田図書館（神戸市長田区細田町７丁目１番 27 号　市営細田住宅２階）

２．指定管理者候補者

株式会社図書館流通センター

代表者　　代表取締役　菅野　耕一

住所　　東京都文京区大塚３丁目１番１号

３．指定期間（予定）

2027（令和９）年４月１日～2032（令和 14）年３月 31 日まで

４．選定理由

１団体から提案があり、提出を受けた提案書類について、事業実績、事業計画、運営体制、収支計画等を評価項目に基づいて総合的に評価選定を行った。

その結果、下記の理由により上記の団体が指定管理者候補者として最適であると選定した。

①多様な文化が共生しているという長田区の地域特性を踏まえた実施方針である。

②人員配置計画、組織体制について、必要な人員配置計画であるとともに、他の図書館からの支援も含めたバックアップ体制が整備されており、本市が求める水準のサービスを安定して供給できる体制である。

③市内の団体・人材の活用や地域連携について、長田区ゆかりの芸術家の作品展示や区内で活躍する方々のおすすめ本提示という継続事業に加えて、地域団体と連携したボードゲームイベント等の新規事業の提案があり、具体的かつ実現可能な内容である。

５．応募団体名（五十音順）

・株式会社図書館流通センター

６．選定基準・評価結果

審査項目	内容	配点	評点
応募者に関する項目	(1) 経営状況や人的・財政的基盤 (2) 図書館業務の運営実績 (3) 障害者雇用への取り組み	10 点	10 点
応募者の活動拠点に関する項目	①神戸市内に活動拠点 （主幹業務を担う企業の本社・営業拠点があるか） ②地域経済の活性化への提案があるか	10 点	６点
施設の運営に関する項目	(1) 公立図書館運営に対する基本的な考え方 ①図書館の運営理念と設置目的の理解、図書館法や「望ましい基準」等の理解 ②中央図書館と地域図書館の役割 ③区の特性や立地条件の理解 (2) 体制と人員配置 ①組織体制・人員配置 ②自動化機器の活用 ③市内団体・人材活用策 (3) 資質向上策 ①専門性の確保 ②職員教育・研修 ③人材育成計画 (4) 良好な施設環境と安全管理にかかる方策 ①利用しやすい施設環境の保持策 ②安全対策、危機管理体制、時間外等の緊急時の対応 ③施設設備維持管理・保守点検の実施方法	30 点	17.6 点
サービス内容に関する項目	(1) 業務内容の把握 ①館長の役割や、窓口業務、蔵書管理業務の目的・内容 (2) 読書奨励・地域連携（子供サービス以外）の考え方 ①課題解決支援や、高齢者、障害者、外国人等への読書奨励業務の考え方と計画 ②地域や団体等との連携事業の計画 (3) 子供サービスの考え方 ①子供読書活動推進業務に対する考え方と具体的事業計画 ②学校や地域、団体等との連携事業の計画 (4) サービス向上、利用促進方策 ①利用者満足度向上策 ②苦情・要望の対応策 ③指定期間の年次事業計画 (5) 個人情報保護 ①個人情報保護またはプライバシー保護に対する考え方 ②情報セキュリティ対策	30 点	18.7 点
収支計画に関する項目	(1) 経費削減に関する独自の提案 ①経費低減のための具体策と、その実現可能性 (2) 管理運営に係る収支予算書 ①効率的な管理運営経費 ②事業計画書との整合性	20 点	16 点
指定管理者の管理運営評価結果に伴う評価点の加算減算		±α点	4.3 点
合計		100 点	72.6 点

※加算減算について　（７＋７＋３＋０）÷４＝4.3
（現在の指定管理者の管理運営に対する評価結果）
４年度：AAA　５年度：AAA　６年度：AA　７年度：A
（反映基準）
指定管理期間初年度から公募前年度までの評価点の平均（小数点以下第２位四捨五入）
評価点　※採点表を100点満点とした場合
「AAA」…７点　「AA」…３点　「A」…０点　「B」…－３点　「C」…－７点

指定管理者候補者の選定結果

文化スポーツ局は、指定管理者候補者を下記のとおり決定しました。今後、市会での審議・議決を経て、指定管理者に指定されることとなります。

Ⅰ．公募により候補者を選定した施設

１．施設名称

神戸市立西図書館（神戸市西区美賀多台１丁目１番１号）

２．指定管理者候補者

株式会社図書館流通センター

代表者　　代表取締役　菅野　耕一

住所　　東京都文京区大塚３丁目１番１号

３．指定期間（予定）

2027（令和９）年４月１日～2032（令和 14）年３月 31 日まで

４．選定理由

１団体から提案があり、提出を受けた提案書類について、事業実績、事業計画、運営体制、収支計画等を評価項目に基づいて総合的に評価選定を行った。

その結果、下記の理由により上記の団体が指定管理者候補者として最適であると選定した。

①西部の拠点館としての位置づけを理解し、利用促進を重点テーマとした実施方針について評価。

②読書奨励について、既存サービスの継続・拡充に加えて、福祉局と連携した手話等の入門講座、西神中央ホールと連携した音楽と朗読を融合させたイベント等、新規事業にも取り組み、創意工夫のある提案内容である。

③市内の団体・人材の活用や地域連携について、地域おこし団体等との新規連携事業の提案があり、具体的かつ実現可能な内容である。

④利用者意見を踏まえた児童コーナーのレイアウト変更の提案があり、利用満足度を向上させるための具体的な取り組み内容である。

５．応募団体名（五十音順）

・株式会社図書館流通センター

６．選定基準・評価結果

審査項目	内容	配点	評点
応募者に関する項目	(1) 経営状況や人的・財政的基盤 (2) 図書館業務の運営実績 (3) 障害者雇用への取り組み	10 点	10 点
応募者の活動拠点に関する項目	①神戸市内に活動拠点 （主幹業務を担う企業の本社・営業拠点があるか） ②地域経済の活性化への提案があるか	10 点	６点
施設の運営に関する項目	(1) 公立図書館運営に対する基本的な考え方 ①図書館の運営理念と設置目的の理解、図書館法や「望ましい基準」等の理解 ②中央図書館と地域図書館の役割 ③区の特性や立地条件の理解 (2) 体制と人員配置 ①組織体制・人員配置 ②自動化機器の活用 ③市内団体・人材活用策 (3) 資質向上策 ①専門性の確保 ②職員教育・研修 ③人材育成計画 (4) 良好な施設環境と安全管理にかかる方策 ①利用しやすい施設環境の保持策 ②安全対策、危機管理体制、時間外等の緊急時の対応 ③施設設備維持管理・保守点検の実施方法	30 点	17 点
サービス内容に関する項目	(1) 業務内容の把握 ①館長の役割や、窓口業務、蔵書管理業務の目的・内容 (2) 読書奨励・地域連携（子供サービス以外）の考え方 ①課題解決支援や、高齢者、障害者、外国人等への読書奨励業務の考え方と計画 ②地域や団体等との連携事業の計画 (3) 子供サービスの考え方 ①子供読書活動推進業務に対する考え方と具体的事業計画 ②学校や地域、団体等との連携事業の計画 (4) サービス向上、利用促進方策 ①利用者満足度向上策 ②苦情・要望の対応策 ③指定期間の年次事業計画 (5) 個人情報保護 ①個人情報保護またはプライバシー保護に対する考え方 ②情報セキュリティ対策	30 点	22.7 点
収支計画に関する項目	(1) 経費削減に関する独自の提案 ①経費低減のための具体策と、その実現可能性 (2) 管理運営に係る収支予算書 ①効率的な管理運営経費 ②事業計画書との整合性	20 点	16 点
指定管理者の管理運営評価結果に伴う評価点の加算減算		±α点	4.3 点
合計		100 点	76 点

※加算減算について　（７＋７＋３＋０）÷４＝4.3
（現在の指定管理者の管理運営に対する評価結果）
４年度：AAA　５年度：AAA　６年度：AA　７年度：A
（反映基準）
指定管理期間初年度から公募前年度までの評価点の平均（小数点以下第２位四捨五入）
評価点　※採点表を100点満点とした場合
「AAA」…７点　「AA」…３点　「A」…０点　「B」…－３点　「C」…－７点

指定管理者候補者の選定結果

文化スポーツ局は、指定管理者候補者を下記のとおり決定しました。今後、市会での審議・議決を経て、指定管理者に指定されることとなります。

Ⅰ．公募により候補者を選定した施設

１．施設名称

神戸市立洞川教育キャンプ場（神戸市北区山田町下谷上字中一里山４番地１）

２．指定管理者候補者

特定非営利活動法人こうべユースネット

代表者：理事　辻 幸 志

住　所：神戸市中央区東川崎町１丁目３番３号ハーバーセンター５階神戸市青少年会館内

３．指定期間（予定）

2027（令和９）年４月１日～2032（令和 14）年３月 31 日まで

４．選定理由

２団体から提案があり、提出を受けた提案書類について、事業実績、事業計画、運営体制、収支計画等を評価項目に基づいて総合的に評価選定を行った。

その結果、下記の理由により上記の団体が指定管理者候補者として最適であると選定した。

①施設運営・事業実施における運営の基本方針が、「自然環境の中での野外活動及び集団生活を通じて青少年の健全な育成を図るとともに，野外活動の指導者の育成を図る」という施設の設置目的に合致しており、具体的かつ実現性の高い提案内容であった。

②施設の管理運営体制は、本市が求める水準のサービスを安定的に提供できる組織体制・人員配置となっており、総合的に優れていることから、安定した運営が期待できる。

③安全管理計画において、気象警報や災害への対応に加え、防犯カメラの設置や緊急時の連絡体制の整備等、多面的なリスクを想定した実効性の高い提案内容であった。また、危険木対策についても、定期的な点検・伐採に加え、樹木のナンバーリングやチェックリストの導入、ICT を活用した記録管理等の具体的な手法が提案されており、安全管理体制の充実が期待できる。

④自主事業であるキャンプ事業については、助成金の活用による参加者負担の軽減や、多様で参加しやすい自然体験プログラムが提案されており、利用促進及び施設の魅力向上につながる具体的かつ効果的な提案内容となっている。

５．応募団体名（五十音順）

・特定非営利活動法人こうべユースネット

・NPO 法人 PinionGear

６．選定基準・評価結果

審査項目			審査の視点	配点	候補者	次点者
申請者に関する項目		団体運営における理念･方針	申請団体としての理念や経営方針が明確であり、公共施設の運営を担う上での基本的な姿勢や社会貢献への考え方が示されているか	15点	12点	9点
		障害者雇用への取り組み【必須】	障害者雇用に関する具体的な取り組みがあるか（または計画されているか）			
		申請者の財務状況	財務分析（自己資本比率等）に基づき、安定した財務状況を有しているか			
		同種･類似施設の運営実績	類似施設の運営実績はあるか			
地域経済の活性化に関する項目		申請者は市内企業であるか【必須】	申請者は市内企業であるか	10点	10点	10点
		市内企業等の積極的な活用等、地域経済の活性化への提案があるか【必須】	市内企業からの物品調達や地元人材の雇用など、地域経済の活性化に貢献する具体的な提案があるか			
事業運営に関する項目	管理運営に関する項目	管理運営の基本方針	施設の設置目的や役割を踏まえた基本方針があるか	65点	55点	51点
			具体的で適切な達成目標が設定されているか			
		組織体制･人員配置	安定した運営を継続できる実効性のある組織体制･人員配置計画か			
		緊急事態への対応計画	災害、事故、感染症等、緊急時の対応計画が具体的かつ適切に策定されているか			
		職員の質の向上のための研修実施計画	職員の資質や専門性向上のため、体系的･継続的な研修計画が策定されているか			
		個人情報の保護･法令遵守	個人情報保護方針や管理体制、情報セキュリティ対策が適切に整備されているか			
		維持管理計画	施設･設備を良好な状態に保つための、日常･定期点検等の計画が適切か			
		安全管理計画	場内の安全管理が適切に計画されているか			
			危険木の調査･点検計画や対策について、安全性向上に資する具体的な工夫があるか			
	サービス内容に関する項目	サービス向上の実現方策	仕様書で定める申込受付方法（ICT活用等）やキャッシュレス決済への対応など、現行サービス水準を維持･確保する体制が整っているか			
			施設の魅力を発信し利用促進につなげる具体的な広報計画か			
			利用者満足度向上に向けた具体的な施策があるか			
		幼小中学生向けキャンプの実施	提案内容が具体的で、実現可能性が高いか			
			キャンプ事業等を通じて、学生ボランティア等の野外活動指導者育成に貢献する仕組みがあるか			
		六甲の自然を活かした事業の企画･実施	提案内容が具体的で、実現可能性が高いか			
			市民の野外活動の振興に資する取り組みであるか			
収支予算		経費の効果的･効率的な運用	経費積算は適切かつ効率的で、安定運営が見込める収支計画となっているか	10点	6点	6点
		単年度および5年間の収支均衡	短期･長期の収支計画に整合性があり、実現可能性が高いか			
			合計	100点	83点	76点

指定管理者候補者の選定結果

文化スポーツ局は、指定管理者候補者を下記のとおり決定しました。今後、市会での審議・議決を経て、指定管理者に指定されることとなります。

Ⅰ．公募により候補者を選定した施設

１．施設名称

こども本の森 神戸（神戸市中央区加納町６丁目１－１）

２．指定管理者候補者

TRC&長谷工 meet BACH　（共同事業体）

代表者：株式会社図書館流通センター
　　代表取締役　菅野　耕一
住　所：東京都文京区大塚３丁目１番１号
構成企業：株式会社図書館流通センター
　　株式会社長谷工コミュニティ
　　有限会社バッハ

３．指定期間（予定）

2027（令和９）年４月１日～2032（令和 14）年３月 31 日まで

４．選定理由

１団体から提案があり、提出を受けた提案書類について、事業実績、事業計画、運営体制、収支計画等を評価項目に基づいて総合的に評価選定を行った。

その結果、下記の理由により上記の団体が指定管理者候補者として最適であると選定した。

①“子どもに良質で多様な本、文化に触れる機会の提供”という本の森のコンセプトに沿った具体的な提案となっており、５年間の実績の上に「東遊園地を起点に、こども本の森神戸の価値を神戸のまちへ広げる」という明確な方向性が提示されている。

②入館者数の目標数字として年間７万人の利用者確保を掲げ、新たなイベント、市内各地への出張プログラムの展開や情報提供の充実、子どもだけにとどまらない来館者層の拡大策など、利用者の増を図る提案内容を評価。

③運営にあたり、神戸市の施設や企業、団体との連携が図られており、神戸ならではの文化・歴史と触れる機会の創出や地域の活性化への寄与が意図されている。

④本市が求める水準のサービスを安定して供給できる組織体制、人員配置であるとともに、類似施設含む多くの業務実績と共同事業体のもつ資源を十分に活かした提案内容となっている。

５．応募団体名（五十音順）

・TRC&長谷工 meet BACH
（構成団体：株式会社図書館流通センター、株式会社長谷工コミュニティ、有限会社バッハ）

６．選定基準・評価結果

審査項目		配点	候補者
申請者に関する項目	安定して管理を行う能力	10	10.0
	障害者雇用に対する取り組み		
地域経済の活性化に関する項目	神戸市内の活動拠点	10	6.3
	市内企業の活用、地域経済活性化への提案		
施設の運営に関する項目	運営体制及び組織	13	9.7
	施設の維持管理業務	12	8.7
事業運営に関する項目	企画運営に関する項目	13	10.7
	利用者サービス向上に関する項目	6	5.0
	集客･利用促進策に関する項目	7	5.3
	蔵書に関する項目	3	2.7
	個人情報保護に関する項目	2	1.3
	自主事業に関する項目	9	6.7
収支計画	経費にかかる提案の具体策と実現可能性	15	11.7
	効率的な管理運営経費		
	事業計画との整合性		
合　計（①）		100	**78.0**
現在の指定管理者の管理運営に対する評価結果に基づく加算減算（②）※		-	**3.0**
総　合　計　①＋②		**81.0**	

※加算減算について

１．反映基準

指定管理期間初年度から公募前年度までの評価点の平均

評価点：「AAA」７点　「AA」３点　「A」０点　「B」－３点　「C」－７点

２．現在の指定管理者の管理運営に対する評価結果

2022年度：AA　20233年度：AA　2024年度：AA　2025年度：AA

３．加算減算

（３点＋３点＋３点＋３点）÷４年間＝３点

指定管理者候補者の選定結果

文化スポーツ局は、指定管理者候補者を下記のとおり決定しました。今後、市会での審議・議決を経て、指定管理者に指定されることとなります。

Ⅰ．公募により候補者を選定した施設

１．施設名称

神戸市立文化センター

- 神戸市立東灘区文化センター（神戸市東灘区住吉東町５－１-16）
- 神戸市立灘区文化センター　（神戸市灘区深田町４－１-39）
- 神戸市立中央区文化センター（神戸市中央区東町 115）
- 神戸市立兵庫区文化センター（神戸市兵庫区羽坂通４－１－１）
- 神戸市立北区文化センター
  - 現本館（神戸市北区鈴蘭台西町１-22-１）
  - 新本館（神戸市北区鈴蘭台西町１-25-１）
  - ホール（神戸市北区鈴蘭台西町１-26-１）
- 神戸市立北神区文化センター（神戸市北区藤原台中町１－３－１）
- 神戸市立長田区文化センター（神戸市長田区若松町５－５－１）
- 神戸市立長田区文化センター別館ピフレホール（神戸市長田区若松町４－２-15）
- 神戸市立須磨区文化センター（神戸市須磨区中島町１－２－３）
- 神戸市立北須磨文化センター（神戸市須磨区中落合３－１－２）
- 神戸市立垂水区文化センター（神戸市垂水区日向１－５－１）
- 神戸市立西区文化センター　（神戸市西区糀台５－６－１）

２．指定管理者候補者

公益財団法人神戸市民文化振興財団

代表者　　代表理事　服部孝司

住所　　神戸市中央区楠町４－２－２

３．指定期間（予定）

2027（令和９）年４月１日～2032（令和 14）年３月 31 日まで

４．選定理由

１団体から提案があり、提出を受けた提案書類について、事業実績、事業計画、運営体制、収支計画等を評価項目に基づいて総合的に評価選定を行った。

その結果、下記の理由により上記の団体が指定管理者候補者として最適であると選定した。

① 管理運営について１１館全体を所管する文化センター部のもとに貸館事業・講座事業を一元的に管理する体制が構築されている。

② 貸館事業利用率向上の取り組みとして、１１館全体の利用状況を可視化したうえで平日昼間の利用など多様化する利用ニーズに応じた利用促進策に取組む点や、学生の学習環境支援に取り組んでいる。

③ 利用者サービスの向上として、これまでの実績を活かして９７～９９%の高い満足度の維持を目指している。無料 Wi-Fi や青少年コーナー、休憩スペース、リモートワーク対応スペース整備の提案がなされている。

④ 地域活性化に資する事業について、第３の居場所として文化センターをとらえ、市民サポーターの募集育成を行い、事業の企画・運営補助・広報・情報発信・来館者対応等、本人の関心や経験に応じた活動機会の提供などの提案がなされている。

⑤ 講座事業は受講者数を約５万人から６万人を目指し、受講料金の低廉と講座内容の充実を図り、受講者満足度の向上とリピーター確保に向けた提案がなされている。

⑥ 神戸文化ホールで開催する「市民の第九」の舞台発表を目標に、各センターにて合唱講座を年間通じて実施するなど、初心者から経験者まで継続的に学べる機会と、発表の機会を提供する取り組みがある。

５．応募団体名

公益財団法人神戸市民文化振興財団

６．選定基準・評価結果

神戸市立文化センター採点基準（合計100点）

※最低基準点＝60点

審査項目		評価の視点	配点	評点
申請者に関する項目	団体の概要に関する項目	財務分析３項目(自己資本比率、固定長期適合率、流動比率)において一定の水準にあるか	5	2
		障害者の法定雇用率を満たしているか		
		経営理念・方針における公共事業をやり抜く姿勢、内部コンプライアンスへの取り組み姿勢		
		実績の有無(あれば2点、なければ0点)		
	地域経済の活性化に関する項目	本社神戸5点、支社・支店2点、その他0点	10	8
		地元企業を選定しているか、選定方法の適正性、委託先の能力把握		
基本方針に関する項目		基本方針において文化施設としての役割を認識できているか、自主事業・貸館事業・施設管理の方針は妥当か	5	4
		コスト削減、地域団体との連携、ユニバーサル社会実現への配慮について具体的に計画されているものがあるか		
管理・運営に関する項目		開館時間中の人員配置は安定した管理運営を行うのに十分であるか 組織の特徴と効率よく実施していくための工夫の具体的提示	15	12
		交替勤務を考慮した人員が確保できる計画であるか		
		緊急事態への対応の明確化・具体化、緊急時の個人情報の保護		
		職員の育成、指導、研修についての具体的、計画的な計画の有無、責任者に対するアートマネジメント研修		
		安定した管理運営を行うことができる管理体制、経験実績を有した人員を配置できているか、計画は具体的か、外部に委託する場合はしっかりと監督ができる内容か。設備の維持に関する取り組みで工夫があるか		
貸館事業に関する計画		利用率を向上させるための取り組みや提案に具体性や実効性があるか	10	6
		利用者サービス向上のための具体的かつ効果的な提案となっているか、料金水準は適当か。		
		現在の利用状況と整合性があるか。計画に実効性があるか		
自主事業に関する計画	地域の活性化に資する事業	仕様書9ページ記載の事業に沿った提案内容か、魅力がある内容となっているか	15	10
		仕様書9ページ記載の事業に沿った提案内容か、魅力がある内容となっているか		
		仕様書9ページ記載の事業に沿った提案内容か、魅力がある内容となっているか		
		貸館利用率を向上させるために効果的な内容となっているか		
		地域ネットワークの構築のために効果的な施策が具体的に検討されているか		
	講座事業	自主事業の計画は具体的で、実現性の高いものであるか、内容は魅力的か	20	15
		市民が利用しやすい料金設定となっているか		
		運営可能な実施体制となっているか		
サービス向上の実現方策		新規、魅力的な提案の有無	10	5
		事業等のニーズの把握方法、外部意見への対応についての考え方		
収支計画		（ex）1位：2億円、2位：2.5億円、3位：3億円の場合 1位：5点 2位：2.5(※2位の提案額)÷2(※1位の提案額)＝1.25　5点÷1.25=4点 3位：3(※3位の提案額)÷2(※1位の提案額)＝1.5　5点÷1.5=3.33点	10	8
		指定管理・自主事業の収支計画について実現可能性が高いものとなっているか。		
合計			100	70

指定管理者候補者の選定結果

文化スポーツ局は、指定管理者候補者を下記のとおり決定しました。今後、市会での審議・議決を経て、指定管理者に指定されることとなります。

Ⅰ．公募により候補者を選定した施設

１．施設名称

神戸市立王子スポーツセンター及び王子公園（神戸市立王子スポーツセンターの周辺に位置する部分に限る）（神戸市灘区青谷町１丁目１番１号）

２．指定管理者候補者

王子スポーツセンター管理運営共同事業体

代表者　　公益財団法人神戸市スポーツ協会
　　代表理事　國井　総一郎

住所　　神戸市中央区浜辺通５丁目１番 14 号

３．指定期間（予定）

2027（令和９）年４月１日～2032（令和 14）年３月 31 日まで

４．選定理由

２団体から提案があり、提出を受けた提案書類について、事業実績、事業計画、運営体制、収支計画等を評価項目に基づいて総合的に評価選定を行った。

その結果、下記の理由により上記の団体が指定管理者候補者として最適であると選定した。

- 施設の特性や、利用状況について的確に把握し、利用者層や利用目的の多様性を踏まえた提案内容であり、王子公園施設管理団体の協議会立ち上げや、公園園地の植栽剪定業務に関する提案など、王子スポーツセンターの特性を理解した提案がされている。
- 供用時間を長くし、休館日を２カ月に一回にするなど、利用者の満足度を向上させるための具体的な提案を評価。
- 地元団体との市民花壇への登録や、地元商店街との協働など、市民との協働、地域との連携が意識されている。
- 旧食堂のリニューアルなど、施設を活性化し、サービス向上をするための施策も具体的かつきめ細かなものである。

５．応募団体名（五十音順）

- 王子スポーツセンター管理運営共同事業体
  （構成団体：公益財団法人神戸市スポーツ協会、公益財団法人神戸市公園緑化協会、TC 神鋼不動産サービス株式会社）
- シンコースポーツ兵庫株式会社

６．選定基準・評価結果

項目		評価のポイント	配点	候補者	次点者
申請者に関する項目		・団体運営における理念・方針	10	8.7	9.7
		・管理を安定して行う物的能力・人的能力を有しているか（同種・類似施設の運営実績、申請者の財務状況等）			
		・KEMS,ISO14001 取得などの環境配慮			
		・障害者雇用への取り組み			
地域経済の活性化に関する項目		・本社所在地、営業拠点等が市内にあるか	10	10.0	9.0
		・市内企業等の積極的な活用等、地域経済の活性化への提案があるか			
事業運営に関する項目	施設の運営に関する項目	・施設の設置目的を理解し、達成目標は具体的かつ実現性があるか	30	28.0	25.7
		・施設の活性化案は具体性・実現性の点で評価できるか			
		・適切で安定的なサービスを供給できる組織体制を備えているか			
		・現金の管理体制は適正か			
		・警備体制、休館日等の緊急連絡体制及び緊急時の対応は適切か			
		・利用者の視点に立ち、かつ円滑に運営される計画となっているか			
		・施設を良好な状態に維持し、安全管理に十分配慮された運営計画か			
		・ユニバーサルデザインに配慮した計画となっているか			
		・市民との協働、地域との連携を図る計画となっているか			
		・環境に配慮した計画となっているか			
		・広報及び情報提供等が効果的なものとなっているか			
	サービス内容	・具体性や創意工夫はみられるか	10	9.0	8.3
		・実現性があり、効果的な内容となっているか			
		・地域スポーツクラブの自主運営につながるような計画となっているか			
		・全ての市民が気軽にスポーツを行うことができる企画内容となっているか			
管理コスト		・収支の均衡はとれているか	30	25.7	26.7
		・事業計画書との整合性はとれており実現可能性はあるか			
		・適正な受講料となっており、収支バランスは適切か			
		・具体性や創意工夫はみられるか			
長期化による取組		・充分な専門人材の配置が計画されているか	10	10.0	9.3
		・正規職員の採用は充分か			
		・職員の研修や育成強化がはかられているか			
		合計	100	91.4	88.7

神戸市立ポートアイランド
スポーツセンター

指定管理者候補者の選定結果

文化スポーツ局は、指定管理者候補者を下記のとおり決定しました。今後、市会での審議・議決を経て、指定管理者に指定されることとなります。

Ⅰ．公募により候補者を選定した施設

１．施設名称

神戸市立ポートアイランドスポーツセンター（神戸市中央区港島中町６丁目 12 番地の１）

２．指定管理者候補者

ポートアイランドスポーツセンター管理運営共同事業体

代表者　　公益財団法人神戸市スポーツ協会
　　代表理事　國井　総一郎

住所　　神戸市中央区浜辺通５丁目１番 14 号

３．指定期間（予定）

2027（令和９）年４月１日～2032（令和 14）年３月 31 日まで

４．選定理由

２団体から提案があり、提出を受けた提案書類について、事業実績、事業計画、運営体制、収支計画等を評価項目に基づいて総合的に評価選定を行った。

その結果、下記の理由により上記の団体が指定管理者候補者として最適であると選定した。

- 財務分析において全ての評価項目で基準値を達成しており、安定した財務基盤を有していることから、継続的かつ安定的な施設運営が期待できる点を評価。
- 代表企業をはじめ市内企業を中心に構成されており、市内企業等の積極的な活用等、具体的な地域経済の活性化策の提案がある。
- 供用時間を長くし、休館日を月一回にする、独自の料金設定の提案など、利用者の満足度を向上させるための具体的な提案を評価。
- 自主事業の提案は水泳・スケートにとどまらず体操・ダンス等多彩なものであり、あらゆる市民が気軽にスポーツを行うことができるよう工夫された内容となっている。
- 利便施設の活用方法は施設の特性や、利用状況について的確に把握し、スケート靴の種類を複数用意する（フィギュア用、ホッケー用）、家族連れ向けに貸ソリを用意するなど、利用者層や利用目的の多様性を踏まえた提案内容である。

５．応募団体名（五十音順）

- セントラルスポーツ株式会社
- ポートアイランドスポーツセンター管理運営共同事業体
  （構成団体：公益財団法人神戸市スポーツ協会、TC 神鋼不動産サービス株式会社、株式会社加藤商会）

６．選定基準・評価結果

項目		評価のポイント	配点	候補者	次点者
申請者に関する項目		・団体運営における理念・方針	10	9.0	6.0
		・管理を安定して行う物的能力・人的能力を有しているか（同種・類似施設の運営実績、申請者の財務状況等）			
		・KEMS,ISO14001 取得などの環境配慮			
		・障害者雇用への取り組み			
地域経済の活性化に関する項目		・応募者の本社が神戸市内に所在している場合	10	9.0	1.0
		・応募者の本社が神戸市内にはないが、支店等が神戸市内に所在している場合			
		・市内企業等の積極的な活用等、地域経済の活性化への提案があるか			
事業運営に関する項目	施設の運営に関する項目	・施設の設置目的を理解し、達成目標は具体的かつ実現性があるか	30	26.3	24.7
		・施設の活性化案は具体性・実現性の点で評価できるか			
		・適切で安定的なサービスを供給できる組織体制を備えているか			
		・施設の維持管理、設備、保守点検業務計画は適切か,同類施設の管理運営経験者を配置しているか			
		ユニバーサルデザイン社会実現への提案があるか			
		・職員の研修計画（接客、現金の取扱、危機管理等）は具体的かつ十分か			
		・現金の管理体制は適正か。			
		・警備体制、休館日等の緊急連絡体制及び緊急時の対応は適切か			
		・利用者の視点に立ち、かつ円滑に運営される計画となっているか（顧客満足度の把握・向上）			
		・環境配慮への取組（施設管理運営面を含む）			
		・施設を良好な状態に維持し、安全管理に十分配慮された運営計画か			
	サービス内容に関する項目	・具体性や創意工夫はみられるか	30	25.7	22.0
		・施設での市民との協働事業（地域との連携）は具体的かつ十分か			
		・実現性があり、利用者確保に効果的な内容となっているか			
		・全ての市民が気軽にスポーツを行うことができる企画内容となっているか			
		・市民のスポーツ振興や健康づくりにつながる事業の提案があるか			
		・働く世代のスポーツ実施を促す、具体的な内容となっているか。			
		・広報活動の提案は、達成目標や収支計画に見合う具体的かつ効果的な内容となっているか。			
		・利便施設の活用方法が市民サービスの向上につながる内容か			
管理コスト		・経費削減に関する提案は具体的かつ実現性があるか	20	19.0	18.3
		・収支の均衡は取れているか			
		・事業計画書との整合性はとれており実現可能性はあるか			
		・適正な受講料となっており、収支バランスは適切か			
合計			100	89.0	72.0

指定管理者候補者の選定結果

文化スポーツ局は、指定管理者候補者を下記のとおり決定しました。今後、市会での審議・議決を経て、指定管理者に指定されることとなります。

Ⅰ．公募により候補者を選定した施設

１．施設名称

神戸市立港島南球技場および神戸市立小野浜公園球技場（兵庫県神戸市中央区港島南町３丁目７番）

２．指定管理者候補者

シンコースポーツ兵庫株式会社

代表者　　代表取締役社長　石崎健太

住所　　神戸市中央区御幸通四丁目 2 番 20 号三宮中央ビル

３．指定期間（予定）

2027（令和９）年４月１日～2032（令和 14）年３月 31 日まで

４．選定理由

３団体から提案があり、提出を受けた提案書類について、事業実績、事業計画、運営体制、収支計画等を評価項目に基づいて総合的に評価選定を行った。

その結果、下記の理由により上記の団体が指定管理者候補者として最適であると選定した。

- 財務分析において全ての評価項目で基準値を達成しており、安定した財務基盤を有していることから、継続的かつ安定的な施設運営が期待できる点を評価。
- 市内企業等の積極的な活用や市内在住者の雇用等、具体的な地域経済の活性化策の提案がある。
- 施設の利用状況に応じきめ細かく供用時間を設定しており、効率的に利用者の満足度を向上させる具体的な提案となっている。
- グラウンドの人工芝に使われているマイクロプラスティックの流失対策など、近年関心の高くなっている環境への配慮がなされた提案である。
- ICT/DX の導入による業務自動化やマルチジョブシステムなどを採用し、必要人員・保守点検の費用を適切に見込んだうえで、運営水準を維持しながらコスト構造の合理性が高い提案を高く評価した。

５．応募団体名（五十音順）

- 神戸アクティブ・ライフ・コンソーシアム
  （構成団体：神姫トラストホープ株式会社、株式会社エスエスケイ、神姫バス株式会社）
- 公益財団法人神戸市スポーツ協会
- シンコースポーツ兵庫株式会社

６．選定基準・評価結果

項目	評価のポイント	配点	候補者	次点者
申請者に関する項目	・団体運営における理念・方針	10	9.7	7.7
	・管理を安定して行う物的能力・人的能力を有しているか（同種・類似施設の運営実績、申請者の財務状況等）			
	・KEMS,ISO14001 取得などの環境配慮			
	・障害者雇用への取り組み			
地域経済の活性化に関する項目	・本社所在地、営業拠点等が市内にあるか	10	10.0	10.0
	・市内企業等の積極的な活用等、地域経済の活性化への提案があるか			
事業運営に関する項目	・施設の設置目的を理解し、達成目標は具体的かつ実現性があるか	30	25.1	26.0
	・施設の活性化案は具体性・実現性の点で評価できるか			
	・適切で安定的なサービスを供給できる組織体制を備えているか			
	・現金の管理体制は適正か			
	・警備体制、休館日等の緊急連絡体制及び緊急時の対応は適切か			
	・利用者の視点に立ち、かつ円滑に運営される計画となっているか			
	・施設を良好な状態に維持し、安全管理に十分配慮された運営計画か			
	・ユニバーサルデザインに配慮した計画となっているか			
	・市民との協働、地域との連携を図る計画となっているか			
	・環境に配慮した計画となっているか			
	・広報及び情報提供等が効果的なものとなっているか			
サービス内容に関する項目	・具体性や創意工夫はみられるか	10	10.0	7.4
	・実現性があり、効果的な内容となっているか			
	・地域スポーツクラブの自主運営につながるような計画となっているか			
	・全ての市民が気軽にスポーツを行うことができる企画内容となっているか			
管理コスト	・収支の均衡はとれているか	30	26.6	23.4
	・事業計画書との整合性はとれており実現可能性はあるか			
	・適正な受講料となっており、収支バランスは適切か			
	・具体性や創意工夫はみられるか			
長期化による取組	・充分な専門人材の配置が計画されているか	10	8.4	9.7
	・正規職員の採用は充分か			
	・職員の研修や育成強化がはかられているか			
	合計	100	89.8	84.2